

昨年度 学校見学体験記



平素より PTA 活動にご協力いただきありがとうございます。令和 4(2022)年度の第 3 学年学級委員会は、その前年度と同様に PTA 活動としての高校見学会は実施できず、個人それぞれで希望校の学校見学や学校説明会に参加しました。コロナ禍で学校説明会や見学会の実施は 学校により対応が様々で、人気校では数少ない説明会にオンラインでの申込みが殺到し、思うように参加できないといった難しい状況がありました。そこで同学級委員会は、次年度の学校見学の参考になればという思いから、個々の学級委員ご自身が学校見学に行かれた体験記を、下記の通り残して下さいました。今年度第 3 学年学級委員会としては、この貴重な体験記を保護者の皆様と共有したいと存じ、ここに掲載することになりました。皆様には今後の進路決定のご参考にさせていただければ誠に幸いです。 ※昨今、社会全体がコロナ禍前の状況に戻りつつありますので、今後は学校見学や学校説明会も以前のようにになると予想しております。よって、体験記掲載は今年度をもって終了と致しますので予めご了承下さいますようお願い申し上げます。

2023 年 6 月 11 日

令和 5 (2023) 年度第 3 学年学級委員会

令和 4(2022)年度 学校見学体験記 (学級委員 12 名)

◆体験記 1

- 中 3 7 月 私立中学・高校フェスタ参加 (1ヶ月前に web 予約) 母親のみ参加。
- 9 月 公立 1 校/説明会参加 (2週間前に web 予約) 父親と本人の 2 名で参加。
- 10 月上旬 国立 1 校/説明会参加 (1ヶ月半前に web 予約)
- 10 月下旬 公立・私立のルート確認&外から見学 (予約なし、いつでも行ける)

▪ フェスタは学校からもらった資料をみてなんとなく参加を申し込みました。
私立は検討外でしたが、話を聞いてみると資料ではわからない良さがたくさん見え参加してよかったです。

▪ 公立高校の説明会は、先生方の説明に活気がありとても好印象でした。先生方の熱意が伝わったのか、本人が第一志望にしたいと決意しました。

▪ 塾の友達と電車・バスを使って志望校をいくつかまわりました。見学予約していない為、学校の外をぐるりとまわってみて、帰ってくるだけだったので情報量としては少ないですが、親が介入せず本人達だけで計画・実行出来たことと、3年間通えるかどうかを肌で感じる事ができたのは良かったと思います。いい息抜きになった？気もします。

▪ すべて web 予約でしたが、学校によって申込み方法が異なり、事前に登録が必要だったり、説明会日程が載っているページと申込みのページが異なることもあり、毎回ドキドキでした。

◆体験記 2

中2 11月 私立1校/説明会参加

中3 10月 私立1校/説明会参加

11月 私立3校/説明会参加 (内 文化祭1、オンライン1)

12月 私立1校/説明会参加

▪ 上の兄で経験済みで、いくつかの高校は把握していた事、中1から志望校がある程度明確であった事から私立フェスは不参加。

夏休み明けから本格始動。

▪ 学校見学予約は親の責任重大でミスは許されないと思い、事前に高校HPをチェックし予定表を作りそなえました。予約日当日は出先であっても10分前には携帯片手にスタンバイ。

最初の頃は慣れずに、ログイン後丁寧に読み進め、最終に辿り着いた頃には「満席」となり失敗。

それを教訓に、その後はスマホさばきが超高速となり、いくつか予約が取れる様になりました。

入力ミスして、再度取り直そうとログインしても、今度はサイトがパンク状態で繋がらなく「満席」になっていたこともありました。

多少入力ミスしても気にせず、まずは予約を確保する事をおすすめします。(重要なミスなら高校の入試担当窓口後に電話で伝えるなど臨機応変に！)

■学校説明会はどの高校も個々の特徴がよく表現されていて素晴らしいと感じた反面、中にはより良く見せようと優秀な生徒さんの功績ばかりを全面に出している学校もあり、息子は「こんな風にはなれないから無理だなあ」と受け取ってしまったこともありました。最終的には文化祭を見学出来た学校を1番気に入っていました。生徒さんがイキイキと活動していたり、楽しく笑い合っていたりと素の部分が見られたことがとても良いと感じました。

◎併願確約(優遇)校について

多くの親達&子供達は、ほぼこの学校に行く事はないだろうからと、出た内申で「まあここでいいだろう」と安易に決めがちではないかと思いますが、併願の学校こそ、もし我が子がこの学校に通ったらどうなるか?を真剣に考えていくつか検討するべきだと2人の受験を経験して強く思いました。

◆体験記3

中3 7月 公立1校/説明会参加 私立1校/説明会参加
10月 私立2校/説明会参加
11月 私立3校/説明会参加
私立中高フェスタ3回(親のみ)

■学校見学会の予約は、学校毎にスケジュールがまちまちで分からなくなりそうだったので、各学校の申込み開始日時を確認した段階でスマホのアラーム設定をしました。(申込み開始日の朝と開始時間10分前に「〇〇高校見学会予約」とアラームが鳴るようにセット)

■また、予約が既に満席でも直前にキャンセルが出て取れることもあったので、こまめにチェックすると良いと思います。

■どこの学校を見ても良い点と気になる点があり、何が正解かは分かりませんが、その時々本人の話をよく聞いて一緒に考えるようにしました。

◆体験記4

中3 7月 私立中高フェスタ(親のみ)
8月 公立2校/説明会参加

10月 私立中高フェスタ(親のみ)

公立1校/学校見学

11月 私立2校/学校見学

▪ 近いところがいいとの希望しか本人がなかったため、春から夏にかけて自転車で行ける範囲の学校を通学経路確認を兼ねて回りました。(学校見学とは別に)

▪ 最終内申が出てから、それまで選択肢になかった単願推薦を考え始め、慌てて学校見学に申し込んで私立を見に行きました。面談ぎりぎりまで悩んだ末、公立受験を選びました。

▪ その公立受験も倍率が出てから志願変更し、最後まで二転三転した高校受験となりました。

▪ 学校見学の予約はすぐに埋まってしまうため、少しでも気になるところは予約を取っておくと良いと思います。学校によって先生や生徒の雰囲気も違うので、フェスタや学校見学で色々と見ることをお勧めします。

◆体験記5

私立1校/説明会参加

▪ 高校進学で悩んでいた時、塾に相談し、そこでいくつか紹介されました。

▪ 行動が遅かったため、希望していた高校の説明会等は終わっていました。

(1回目の説明会は6~7月頃、2回目が9月~11月にありました。

人気のある所は予約が殺到するそうです。)

▪ 本人が高校見学とか あまり前乗りではなかったため、1校しかいきませんでした。

親が一生懸命でも、本人がその気にならないと行動が起こせませんでした。

(高校に通うのは本人ですから。)

▪ 通学経路も大事だと思います。

乗り換えが多いと交通費、時間もかかります。本人が通えるかどうかだと思います。

◆体験記6

中2 12月 公立1校/学校見学

中3 8月 私立1校/学校見学

(10~12月に本格的な説明会あり、11月に再度参加)

私立中高フェスタ 1回

本人の進路に対する姿勢の変化

- ・1年時 全く考えていない
- ・2年時 家から近くてカネのかからない公立の高校希望
- ・3年時 自分の学力で行けるところで公立→
1学年上の友人に誘われて文化祭に行った私立高→
実際に説明会にも参加して志望校に決定→
推薦入学を希望で目的を絞る

■小学校まで支援級所属だったので、某県立高校のインクルーシブ教育の説明会に、2年生の段階で本人も連れて説明会に参加しました。

しかし受験の条件が「知的障害があること」「インクルーシブ枠の生徒は必須科目があり、受たい教科と時間が重なる場合は必須科目を優先すること」等の制約があり、本人も親も違和感を感じたので断念。

■学業の成績ががんばしかなかったため、「公立で行けるところ」を検討していたところ、たまたま1学年上で私立高校へ進学した友人から初夏ごろ文化祭に誘われたり、受験をすすめられたということもあり、その学校が参加している私学フェスタにまず参加。

1つめのフェスタは既に予約ができず

2つめのほうへ滑り込み参加。

ほかにいくつかのブースを回り、パンフレットを入手

■夏休みの終わりに、その私立高の最初のプチ学校説明会があり、参加。

そこでの印象が非常に良かったこと、秋以降に本格的な説明会があり志望する人は必ず参加、ということで再度参加。

■学校での進路希望の面談の時点では、「行ける公立」にすべきか「推薦が狙える私立」にすべきかを担任の先生と相談の結果、

※多少距離が遠くても、手厚く面倒をみってくれる点で私立のほうが

向いているんじゃないか。

というアドバイスが背中を押してくれて、公立は断念し、私立の推薦に志望を絞ることにした。

▪ 私立の推薦の条件として、基準の内申点を満たしていること、の他に無遅刻無欠席や英検などの資格を有する場合「加点」をもらえることがある。幸いにして3年2学期の成績でなんとか基準をクリアできたので、あとは中学校で「校長面談」に臨み、推薦を中学から高校に申し入れてもらい、1月に願書提出、続いて面接による入試、合否発表、という流れになる。

▪ 進路説明会では、「なるべくたくさんさんの学校を実際に見に行き、自分に合ったところ、行きたいと思ったところを見つけるようにしてください」と言われました。そして、私立の高校のフェスタは5月あたりから始まりますが、本当に予約がすぐに埋まります。予約が開始して10分もたたないうちにすでに満席、という状況で行けなくなった場合は、もうフェスタではなく学校で開催される説明会に直接行くしかありません。公立高校は、文化祭があればよかったです、今年度は外部に公開されなかったこと、また説明会もすぐに埋まってしまう状況だったので、通う場合の通学時間や学校の雰囲気、周辺環境などを見るために、現地へ足を運んでみる、ということだけは試みました。

▪ 結局、参加したフェスタは1つ、実際に説明会に行ったのは公立と私立1校ずつ、という最低限の内容でしたが、逆に言うに行きたいと思う学校が早くに決定した場合は、たくさん見る必要もない、ということだと思います。

◆体験記7

中3 6月 私立中高フェスタ
7月 私立2校/個別相談
私立部活体験 2校
私立2校/説明会参加
8月 私立1校/説明会参加
私立部活体験 1校
10月 文化祭 2校
11月 私立1校/説明会参加
私立1校/個別相談

▪ 学校と塾から配布される資料から数校絞り、私立高校フェアで複数の学校から話を聞き、学校説明会で見学や部活の体験もさせてもらい志望校を決めました。内申が出てから再度個別相談。

▪ 私立のみを志望していたためHPをこまめにチェックし個別相談や学校説明会は回数は

多いですが、コロナが増えた時は説明会が中止・延期になる学校もあり、学校の定期テストや塾と予定をたてるのは大変ですが、本人が見て決めたいと言ったので、文化祭や部活の体験で生徒の感じも見ることができイメージがしやすかったと思います。実際に見学等に行くと通学時間も通学路もわかり良い学校でも遠すぎたら毎日通えないですし、可能であれば実際に見ることをお勧めします。

◆体験記 8

中3 12月 公立1校/説明会参加

学校紹介動画視聴(公立2校、私立2校)

私立中高フェスタ

■ 昨年の学校見学アンケートで、公立人気校は説明会の予約がすぐに埋まると書かれていたので確認していましたが、夏の説明会は油断し、予約が終了していました。必ず行きたい学校の説明会は、前年度の予約時期をチェックした方がいいです。参加した説明会は11月予約、12月開催でした。

■ 7月に行われた私立中高フェスタは、一度に何校もの話を聞けるのでとても良かったです。時間制限があるため、興味のある学校で、並んでいる人数の少ない所から順番に話を聞き、4校資料を頂きました。親のみの参加でした。

■ 学校見学会が説明会とは別にあり、公立人気校は予約がすぐに埋まっていました。上に兄弟がいるので、説明会は最小限の参加で済ませることが出来ました。説明会や学校見学会は参加した方がいいと思っています。子どもも意識するようになります。部活動や習い事で日々忙しいと思うので、出来るなら早い学年で見学会や文化祭等少しずつ見ておくのがお勧めです。

◆体験記 9

中3 6~10月

私立6校/説明会参加・学校見学

公立5校/説明会参加・学校見学

■ 学校や塾から配布される冊子などの資料を参考に、成績と照らし合わせて大体の目標を立てた。

(それぞれの公立高のレベルによって、私立の併願高はどの学校を受ける人が多いか、が記載されていて参考になった)

- 説明会、見学の予約はすぐ埋まります。定期的に HP を見てスケジュールをチェック。
- スクールフェスタは複数校集まるので効率的、加えて学校に足を運んで雰囲気を感じ取るのもよい。
- 内申点により志望校を変更することも視野に入れ、スケジュールが合えば説明会、見学の予約を取った。
- 本人の直感が大事だと思います。この学校に行きたい！というのが何よりのモチベーションだと実感しました。

◆体験記 10

中3 7月 私立2校/学校見学
 公立2校/学校見学
 公立1校/説明会参加
 8月 公立2校/学校見学
 公立1校/説明会参加
 11月 公立1校/説明会参加
 12月 私立1校/説明会参加

- 6月から学校 HP をチェックして、見学や説明会の申込みを始めました。
- 7月に、私立中高フェスタで学校パンフレットを集めたり、先生のお話を聞きました。
- 夏に気になるところを見て、秋(内申が出る前後)にも説明会に参加。
- 夏はまだ部活もあるので、予定を合わせるのも大変ですが、関心のある学校はチェックしておくと思いいます。通学経路も要チェックです。

◆体験記 11

中3 7月 私立2校/学校見学
 公立2校/学校見学
 10月 私立1校/学校見学
 11月 私立1校/学校見学
 12月 公立1校/説明会参加 (オンライン)
 私立中高フェスタ 3回

- 学校見学は、5月頃から
学校 HP で確認、登録、申込みしました。
秋以降は、申込みが殺到し、予約が取りにくいので、出来るだけ夏に見学しておくことをおすすめします。
- 私立フェアでは、各学校の先生と直接話せるので、個人的に聞きたいことも聞けて、先生の雰囲気なども感じられるので参考になりました。

◆体験記 12

中2 夏休み 私立1校/説明会参加・公開授業体験（全日制）

中3 6月 私立1校/説明会参加

夏休み 私立高校（通信制）説明&見学会（母と子ども）

夏休み 県立高校（全日制）説明会（母と子ども）

※我が家はまれなケースですので多くの方にとってはあまり参考にはならないかもしれませんが。

▪ わが子は ASD（自閉症スペクトラム）と起立性調節障害を抱えていますので、小学校1年～個別支援学級在籍でした。集団不適應のため小学校時代、交流級の教室にはなかなか入ることができませんでしたので、中学校に入ってから個別支援学級に在籍、ただし、授業は、個別支援学級の教室からリモート（オンライン）で一般級の授業を受けていました。それもすべて視聴することはできなかったので、学習については基本的に自学自習でした。（集団苦手なので、塾に通ったこともありません）

▪ 個別支援学級在籍中は、通信制高校進学もしくは高校進学しないで高卒認定試験を受け、そのまま大学進学を目指すかという話を家庭ではしていました。けれども、2年生の時に本人がいろいろ調べてある特定の私立高校に大変関心をもち、父と一緒に説明会。体験授業に参加したところ、「とても興味深く面白い授業だった！」と大喜び。その学校に進学したいと言い出しました。

▪ その学校進学の場合は、推薦入学制度もあることを知り、内申書なるものが必要であることが分かりました。そこで、内申書をいただくために中学3年生から一般級に転籍しました。（個別支援学級では内申書がいただけないため。したがって2年生の時点で数字による評価・評定はありませんでした。）

▪ ただし、希望していた進学先の私立高校が遠距離であるため、起立性調節障害（起床できない）を考えると、通学が難しいかもしれないという心配が出てきました。そこで、夏

休みに近隣の通信制高校と県立高校の説明会に参加しました。

※先述した通り、わが子の場合、2年生の内申書がなかった（つまり0点）でしたので、公立高校受験の場合は、2月の試験のみの判定となります。（内申書なしの枠です）ですから、説明会でよほど魅力を感じない限り、進学は希望しないだろうとは思いましたが、案の上、本人はまったく関心をもたず、むしろ嫌悪感を示していたので、あっさり希望から外しました。

■一方、通信制高校のほうは、本人もなかなか気に入ったようです。先生方が優しくあたたかな雰囲気だったこと、無理せずに楽しく学習できるような配慮があったこと、発達障害や不登校の生徒に対する理解が深かったことなど、先の県立高校よりもはるかに好印象をもったようです。「ここなら進学してもいい」と言っていました。

ただ、本人は理科が大好きなので、理科の実験設備が不十分であることや、読書や調べ学習が大好きなので、学校図書館がないことに不満をもっていました。また、制服（標準制服）が嫌いなので、通信制なのに制服があることも腑に落ちないようでした。

※結局、起立性調節障害も服薬の成果が出てきて、遅刻もだいぶ減ってきたので、父と一緒に数回通学体験をしてみて、もともとの希望の私立高校（全日制）に進学内定となりました。推薦入学でしたので、親子ともども精神的にはとても楽でした。